

JAPAN FIRE EQUIPMENT INSPECTION INSTITUTE

検定協会だより

令和6年5月 第521号





令和6年5月号

<https://www.jfeii.or.jp>

目次

巻頭のことば

1 神戸市消防局の紹介

神戸市消防局長 栗岡 由樹

協会情報

4 消防ポンプ自動車の機関及び車台一覧

消火・消防設備部 消防設備課

6 放水型ヘッド等スプリンクラー設備の評価結果概要について

虎ノ門事務所

8 令和5年度の消費者相談件数等と主な相談内容及び回答について

企画研究部 消費者相談室

おしらせ

12 「令和6年度一般公開」を終えて

企画研究部 情報管理課

15 有効期限を経過した受託評価品目

16 職員採用情報

総務部 庶務課

17 協会通信・業界の動き・消防庁の動き

20 検定・性能評価・受託評価数量(令和6年4月)

19 新たに取得された型式一覧

神戸市消防局の紹介



神戸市消防局長
栗岡由樹

はじめに

元日に発生した能登半島地震では、広範な地域で甚大な被害が発生しました。あらためて被害を受けられた方々に心よりお見舞いを申し上げます。また、一日も早い復旧・復興をお祈り申し上げます。

さて神戸市は、国際貿易港を中心に発展し、旧居留地、異人館、中華街などの異国情緒あふれた魅力ある街並み、そして美しい海と雄大な山、豊かな田園地帯と自然環境にも恵まれた多様性のある街です。1868年の神戸港の開港以来、多くの外国人が移り住み、諸外国からの多様な文化や技術を取り入れながら、国際都市として発展してきました。

そして今から29年前、1995年の阪神・淡路大震災により多大な被害を受けました。その後、国内外から力強いご支援をいただくとともに、市民のたゆまぬ努力により、復旧・復興の歩みを進めてきました。

現在は、神戸空港の国際化に向けた機能の拡張や神戸の玄関口となる都心・三宮地域の風格のある都市空間としての再整備、ウォーターフロント地区の交流拠点としての魅力向上など、「海と山が育むグローバル貢献都市」の実現に向けた取り組みを進めております。

神戸市消防局の取り組み

○消防業務におけるDXの推進

貴協会におかれましては、消防用機械器具等の検定業務や性能評価業務だけでなく、近年の著しい技術革新に対応した消防用機械器具等に関する調査研究や国際規格策定への協力など幅広い分野での活動に取り組んでおられます。

私たち消防機関もテクノロジーの進化や社会環境の変化に合わせて、新たな技術や知

見を取り入れるなど、時代に即した対応が求められています。

当局では、市民や事業者の利便性の向上に向けて、消防法令に基づく各種申請や届出の電子化、Webシステムを活用したオンライン打合わせ、ウェアラブルカメラを用いた火災調査業務等、ICTを活用した消防業務のDXに取り組んでいます。

特に電子申請については、令和2年の導入から4年が経過し、防火・防災管理者の選任（解任）届出、消防計画作成（変更）の届出、自衛消防訓練の届出といった各種申請・届出が、24時間365日いつでも提出が可能となることから、多くの申請者の方々にご利用いただいています。

また電子申請で提出いただいた各種申請や届出は、RPA（Robotic Process Automation）を活用して自動的にダウンロードされるほか、届出済を記した控えを申請者に交付する手続きも自動化することで、消防職員の事務負担の軽減を図っています。

さらに「各種申請や届出の電子化」の他に、「消防手数料のキャッシュレス決済」や「電子署名を付与した文書の電子交付」を取り入れることで、申請者は消防署の窓口に出向くことなく申請手続きができるだけでなく、消防が交付する文書も、電子化により従前よりも迅速に受け取れるようにしています。

今後も時代の変化に合わせて新たな技術を導入するなど、様々なニーズに応えられるよう消防業務のDXを進めてまいります。

○火災予防等の対策への取り組み

火災件数は年々減少しているものの、特に住宅火災による高齢者の被害が後を絶たないことから、住宅用火災警報器の普及を強力に広報しています。ホームページやSNSだけでなく、広報紙や企業と連携した防火ポスターなどを通じ、さまざまな世代に伝わる取り組みを進めています。また、防火対象物に対しては、社会情勢や火災発生状況等を踏まえた査察を行うことにより、火災予防の徹底を図っています。

今年5月には、KOBE2024世界パラ陸上競技選手権大会が神戸市で予定されており、世界各国から、選手をはじめ大会関係者や観客等、様々な方々が神戸を訪れることになります。そのため、宿泊施設、神戸市の空の玄関となる神戸空港、さらに主要な駅舎等の安全確認に加えて、消防特別警戒体制により、大会が安全に開催されるよう準備を進めています。

このように、市民の生命・身体・財産の安全・安心の確保に加えて、神戸市を訪れるすべての方の安全・安心を最優先に考えた取り組みを引き続き推進していきます。

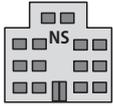
終わりに

2025年1月で阪神・淡路大震災の発生から30年の節目を迎えます。

阪神・淡路大震災の経験とそこで得られた知見や教訓をもとに、進めてきた様々な取り組みを、対外的な発信や多様な主体との共有や連携強化により、次世代へ継承・発展させていくとともに、今後発生が予想される南海トラフ巨大地震といった未来の大規模災害への備えにも活かしてまいります。

そして、自治体消防として、これまでの長い歴史の中で培ってきたものや築き上げてきたものを次世代へとつなぐ一方で、少子高齢化・人口減少社会など、時代の変化にも柔軟に対応した消防組織を構築するとともに、消防行政の課題に的確に対応するため、引き続き、消防力の充実強化に取り組んでまいります。

結びとなりましたが、日本消防検定協会並びに全国の消防関係者皆様方の益々のご発展を祈念し、巻頭の言葉とさせていただきます。



消防ポンプ自動車の機関及び車台一覧

消火・消防設備部消防設備課

下記一覧表は当協会が試験を行い、動力消防ポンプの技術上の規格を定める省令（昭和61年自治省令第24号）に適合するものと判断した消防ポンプ自動車に用

いる機関、車台及び駆動装置を各会社別にまとめたものです。（令和6年4月1日現在）

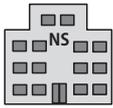
消防ポンプ自動車の機関及び車台一覧表

令和6年4月1日現在

社名	機 関			車 台				車 両 総重量 (t)	駆 動 装 置 型 式 (ギヤ比)	備 考 (適用補助型式等)	
	型 式	最高回転等 (kW(PS)/rpm)	総 排気量 (cc)	車名型式	車台型式	ボイル スペース (m)	最 大 積 載 量 (t)				
日 野 自 動 車 株	N O 4 C	100(136)/3,000 110(150)/2,380	4,009	2RG-XZU600E	XZU600	2.525	3.00	7.30	HWOM35A (0.981)(1.106)	電気式ガバナ (CD-I)	
				2PG-XZU600E	XZU600						
				2RG-XZU640M	XZU640	2.825					
				2PG-XZU640M	XZU640						
				2KG-XZU685M◎	XZU685	2.80					
				2KG-XZU600E	XZU600	2.525					
				2DG-XZU600E	XZU600						
				2KG-XZU640M	XZU640	2.825					
				2DG-XZU640M	XZU640						
				2DG-XZU685M◎	XZU685	2.80					
	A O 5 C	173(235)/2350 177(241)/2300	5,123	2PG-FD2ABA	FD2AB	3.32	3.90	8.00	HWOM35A (1.418)	電気式ガバナ (CD-II、水槽車、化学車I、II、はしご車、屈折はしご車等)	
				2KG-FD2ABA		3.79	3.80				
				2DG-FD2ABA							
				2KG-FX2ABA◎	FX2AB	3.79	3.40	8.00			
				2PG-GD2ABA	GD2AB	3.79	6.30	10.99			
				2KG-GD2ABA							
				2DG-GD2ABA							
				2PG-GX2ABA◎	GX2AB	3.79	6.00	11.30			
				2KG-GX2ABA◎		6.80					
						4.00	6.10	11.90			
							6.90				
				2PG-FE2ABA	FE2AB	3.79	7.50	14.50			
				2KG-FE2ABA							
				2DG-FE2ABA		4.58	7.80				
	2PG-FE2ACA	FE2AC									
	2KG-FE2ACA										
	2DG-FE2ACA										
A O 9 C	230(313)/2,200 235(320)/1700	8,866	2PG-FH1AGA	FH1AG	4.8	8.80	18.00	SP64AG (1.650) AC858W (1.672) AC870W (1.420)(1.610) ZF110R (0.97) ZF110S (0.97)	電気式ガバナ (水槽車II、化学車II～V、大I、はしご車、屈折はしご車、大型高所放水車等)		
	271(368)/2,200 279(380)/1,800	8,866	2KG-FH1AGA	FH1AG	4.8	8.80	18.00				
			2DG-FR1AJA	FR1AJ	5.7	13.40	22.00				
			2DG-FQ1AJG	FQ1AJ	5.725	13.90					
			2DG-FW1AJG	FW1AJ	6.325	13.00					
			2PG-FQ1AJG	FQ1AJ	5.725	13.90					
			2PG-FW1AJG	FW1AJ	6.325	13.00					
			2PG-FW1AHG	FW1AH	7.075	15.90	25.00				
			2DG-FW1AHG	FW1AH	7.075	15.80					
			2DG-PR1APJF※	PR1APJ	5.51	—	21.55				
			2KG-FH1AGE	FH1AG	4.8	8.80	18.00				
2DG-FR1AJE	FR1AJ	5.7	13.40	22.00							
2DG-FQ1AJC	FQ1AJ	5.725	13.90								

				2DG-FW1AJC	FW1AJ	6.325	13.00		(1.672)			
				2DG-FW1AHC	FW1AH	7.075	15.80	25.00	AC870W (1.420) (1.610)			
いすゞ自動車 株	4 H K 1 F	93(127)/2,700 154(210)/2,400	5,193	2RG-FRR90S2	FRR90	3.26	3.70	8.00	PFC (1.235)	電気式ガバナ (CD-II、水槽車、化学車I~IV等)		
							3.75					
				2PG-FRR90S2	FRR90	3.26	3.70	8.00				
							3.75					
				2RG-FSR90S2	FSR90	3.26	6.00	10.99				
							6.20					
				2PG-FSR90S2	FSR90	3.26	6.00	10.99				
							6.20					
				2RG-FRS90S2◎	FRS90	3.79	3.20	8.00				
							2.60					
				2PG-FRS90S2◎	FRS90	3.79	3.20	8.00				
							2.60					
				2RG-FSS90S2◎	FSS90	3.79	5.80	10.99				
											11.95	
2PG-FSS90S2◎	FSS90	3.79	5.80	10.99								
					11.95							
93(127)/2,700 177(240)/2,400	5,193	2PG-FVR90U2	FVR90	4.10	7.90	16.00						
					9.00							
					8.10							
2RG-FTS90S2◎	FTS90	4.25	7.60	14.70								
2PG-FTS90S2◎	FTS90	4.25	7.60	14.70								
4 J Z 1 F	103(140)/3,200 110(150)/2,800	2,999	2RG-NLR88N	NLR88	2.75	1.75	4.99	PFA (1.113) (1.195) PFA-I (1.023) (0.954) (0.977) PFE (1.105)	電気式ガバナ			
			2RG-NMR88N	NMR88	2.75	3.00	7.49					
			2RG-NLS88AN◎	NLS88	2.76	1.65	4.99					
2PG-NMS88AN◎	NMS88	2.76	2.00	6.50								
					7.00							
トヨタ自動車 株	N O 4 C	100(136)/3,000 110(150)/2,380	4,009	2RG-XZU600H	XZU600	2.525	3.00	7.30	HWOM35A (1.106)	電気式ガバナ (CD-I)		
				2PG-XZU600H	XZU600	2.825						
				2RG-XZU640	XZU640	2.825						
				2PG-XZU640	XZU640	2.825						
				2KG-XZU685◎	XZU685	2.80						
				2KG-XZU600H	XZU600	2.525						
2DG-XZU600H	XZU600	2.825										
2KG-XZU640	XZU640	2.825										
2DG-XZU640	XZU640	2.825										
2DG-XZU685◎	XZU685	2.80										
UDトラック 株	4 H K 1 F	93(127)/2,700 154(210)/2,400	5,193	2RG-BRR90S2	BRR90	3.26	3.70	8.00	PFC (1.235)	電気式ガバナ (CD-II、水槽車、化学車I~IV等)		
							3.75					
				2PG-BRR90S2	BRR90	3.26	3.70				8.00	
							3.75					
				2RG-BSR90S2	BSR90	3.26	6.00				10.99	
							6.20					
				2PG-BSR90S2	BSR90	3.26	6.00				10.99	
							6.20					
				2RG-BRS90S2◎	BRS90	3.79	3.20				8.00	
							2.60					
				2PG-BRS90S2◎	BRS90	3.79	3.20				8.00	
							2.60					
				2RG-BSS90S2◎	BSS90	3.79	5.80				10.99	
												11.95
				2PG-BSS90S2◎	BSS90	3.79	5.80				10.99	
												11.95
93(127)/2,700 177(240)/2,400	5,193	2PG-BVR90U2	BVR90	4.10	7.90	16.00						
					9.00							
					8.10							
2RG-BTS90S2◎	BTS90	4.25	7.60	14.70								
2PG-BTS90S2◎	BTS90	4.25	7.60	14.70								

注：車名型式中「※」は全輪操舵、「◎」は全輪駆動であることを示す。



放水型ヘッド等スプリンクラー設備の 評価結果概要について

虎ノ門事務所

1 放水型ヘッド等を用いるスプリンクラー設備の総合評価結果

令和5年4月から令和6年3月までに、放水型ヘッド等を用いるスプリンクラー設備として評価を受けたものは次のとおりでした。

評価番号		主要構成装置等		依頼者	承認年月日
1号評価	S041	可動式ヘッド（小型ヘッド）	総合評価	能美防災株式会社	R6.2.29
1号評価	S028	可動式ヘッド（小型ヘッド）	総合変更評価	能美防災株式会社	R6.2.29
2号評価	S042	可動式ヘッド（小型ヘッド）	総合評価	株式会社 愛知国際アリーナ	R6.3.15

2 放水型ヘッド等を用いるスプリンクラー設備の型式評価結果

令和5年4月から令和6年3月までに、型式評価を行った製品については、次に掲げる試験番号が付与され、型式適合評価に合格したのものには、「認定マーク」が貼付されております。

依頼者	評価番号	主要構成装置	型式記号	試験番号	承認年月日
能美防災株式会社	S001	制御部	MUWJ011-□L	S001C008	R5.9.15
能美防災株式会社	S001	制御部	MUWJ012-□L	S001C009	R5.9.15
能美防災株式会社	S001	制御部	MUWJ013-□L	S001C010	R5.9.15
能美防災株式会社	S001	手動操作部	MUBJ005-□L	S001M003	R5.9.15
能美防災株式会社	S001	手動操作部	MUBJ006-□L	S001M004	R5.9.15
能美防災株式会社	S001	手動操作部	MUBJ007-□L	S001M005	R5.9.15

3 型式適合評価依頼件数及び型式適合評価依頼個数

令和5年4月から令和6年3月までの放水型ヘッド等を用いるスプリンクラー設備の型式適合評価依頼件数及び型式適合評価依頼個数は次のとおりでした。

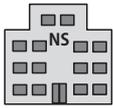
(1) 型式適合評価依頼件数

型式適合評価依頼件数	100
------------	-----

(2) 型式適合評価依頼個数

主要構成装置		月別					
		4月	5月	6月	7月	8月	9月
放水部	固定式ヘッド	458	0	1,362	50	276	81
	可動式ヘッド	5	9	4	10	4	0
感知部		10	9	8	18	4	0
制御部	制御盤	10	8	13	6	16	12
	その他	292	173	50	40	251	256
手動操作部		16	13	16	19	35	17
受信部		0	0	0	0	1	0

主要構成装置		月別						
		10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
放水部	固定式ヘッド	381	70	350	845	19	58	3,950
	可動式ヘッド	8	13	5	0	9	0	67
感知部		14	17	10	0	14	0	104
制御部	制御盤	2	10	14	15	9	2	117
	その他	24	36	28	9	103	240	1,502
手動操作部		8	15	13	40	16	3	211
受信部		0	1	0	0	0	0	2



令和5年度の消費者相談件数等と主な相談内容及び回答について

企画研究部 消費者相談室

当協会では、消費者からの相談や問い合わせに応じるために消費者相談室を設けています。

令和5年度に消費者相談室に寄せられた相談や問い合わせについて、まとめると次のようになります。

1 相談などの件数

令和5年度の相談などの総件数は、405件でした。

品目別の件数、構成比をそれぞれ下表及び下図に示します。

表 令和5年度の消費者相談品目別件数及びその構成比

品目	件数 [件]	構成比 [%]
消火設備関係 (消火器を除く)	12	3
警報設備関係	19	5
避難設備関係	7	2
消火器	97	24
住宅用防災警報器	42	10
エアゾール式簡易消火具	213	52
その他	15	4
合計	405	100

注1：「その他」は、品目以外に関する相談などです。

注2：構成比は、小数点以下については端数処理をしている。

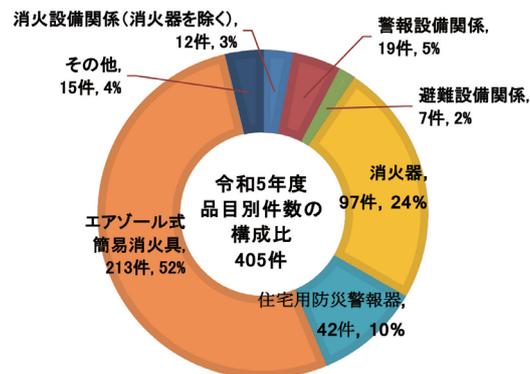


図 令和5年度の消費者相談に係る品目別件数

2 主な相談の内容

相談が多かった主な品目は、エアゾール式簡易消火具、住宅用防災警報器（通称：住宅用火災警報器）、消火器です。また、その内容として、消火器及びエアゾール式簡易消火具については廃棄、住宅用防災警報器については警報に関するものが目立ちました。

そこで、これらの相談に対する具体的な回答を質疑応答として、また、参考に外観の一例を次に示します。

(1) 消火器関係

Q： 廃棄するにはどのようにすれば良いですか？

A： 現在消火器には、大きく「業務用消火器」と「住宅用消火器」があります。消火器は、「処理困難物」扱いとなり、一般ゴミとして引き取ってもらえないことがあります。株式会社消火器リサイクル推進センター、製造者又は販売店にご連絡ください。

※旧規格品である「白色・黄色・青色」の円形標識のみを表示した消火器は、令和4年1月1日以降、消防法令に基づく防火対象物への設置が認められていません。

株式会社 消火器リサイクル推進センター

〒111-0051 東京都台東区蔵前3-15-7 蔵前酒井ビル 2階

TEL：03-5829-6773 ホームページ：<https://www.ferpc.jp>

消火器リサイクル推進センターでは廃棄の方法をいくつか定めています。

- ① 特定窓口（全国に約5,000カ所）に引き取りを依頼する。
- ② 指定引取場所（全国に約200カ所）に直接持ち込む。
- ③ ゆうパック（ゆうパック専用コールセンター：0120-822-306）で回収を依頼する。

いずれの場合にも、費用（リサイクルシール代や運搬費）がかかることがあります。

詳しくは、消火器リサイクル推進センターのホームページをご覧ください。

(2) 住宅用防災警報器（代替用語（通称）：住宅用火災警報器）関係

Q： 警報が鳴っていますがどうすれば良いですか？

A： まず、実際に火災が発生していないか安全を確認してください。タバコや魚を焼いているときの煙、調理や風呂の湯気、ホコリなどを感知している可能性もあります。

警報を停止させるには、警報停止ボタンを押すか、紐を引っ張ってください。

なお、煙などが（住宅用火災警報器内に）残っている場合は、一定時間（5～15分）後に再度警報を発することがあります。

【警報音の種類について】

- ・一般的には、「ピーピーピー」は火災又は点検で作動させた時に鳴ります。
- ・「ピッ、ピッ、ピッ」と間隔を開け断続的に鳴っている場合は、故障です。機器を取り替えてください。
- ・定期的に「ピッ」と鳴っている場合は、電池切れです。電池を交換してください。なお、電池切れ警報が出て、設置から10年以上経過している場合は、内部の電子機器の劣化が進んでいるおそれがあるため、住宅用火災警報器本体の交換をお奨めします。

いずれの場合も、取扱説明書や住宅用火災警報器（本体裏側）に記載されている製造者又は販売店にお問い合わせください。

一般的に住宅用火災警報器は、機器を設置側（天井や壁）に少し押し込みながら反時計回りにひねると外すことができます。取扱説明書をご確認ください。

(3) エアゾール式簡易消火具関係

Q： 廃棄するにはどのようにすれば良いですか？

A： 外観に腐食などの異常がないか十分安全を確認して、殺虫剤や化粧品のスプレー缶と同様に、安全な場所で内部の消火薬剤、ガスを完全に抜いてください。

【一般的な廃棄方法：消火薬剤が液体の場合】

- ・屋外の周りに人がいない安全な場所で、大きなビニール袋の中に新聞紙などを数枚丸めて入れ、入れた新聞紙などに消火薬剤を吸い取らせるようにして、消火薬剤及びガスの全量を放射してください。
- ・万一、肌に付いた場合には、水で洗い流してください。
- ・目に入った場合は、水で洗い流して専門医の診察を受けてください。
- ・消火薬剤を吸い取らせた新聞紙などは燃えるゴミとして、また、容器はお住まいの市町村のゴミ分別に従って処分してください。

製造者のホームページに写真付きで廃棄方法が公開されています。

例) <http://www.maruyamaexcell.co.jp/0021/05fire/FAQ.html#Q8>
<https://www.youtube.com/watch?v=eZINmVjOwrk>

なお、消火薬剤がハロンの場合の廃棄は、製造者又はお住まいの市町村の環境・清掃部局にご確認ください。

〈参考〉 外観の一例

住宅用消火器	住宅用火災警報器	エアゾール式簡易消火具
	 天井設置タイプ 壁設置タイプ	

3 相談などの問い合わせ先

日本消防検定協会（ホームページ <https://www.jfeii.or.jp>）

受付時間 10：00～12：00、13：00～16：00（土日祝日を除く）

- ・ 本所 消費者相談室（企画研究部内）

〒182-0012 東京都調布市深大寺東町4-35-16

TEL：0422-44-8451 FAX：0422-47-3991（代表）

e-mail：gyoumuka★jfeii.or.jp

- ・ 大阪支所 消費者相談室

〒530-0057 大阪府大阪市北区曾根崎2-12-7 清和梅田ビル4階

TEL：06-6363-7472 FAX：06-6363-7475

e-mail：osaka★jfeii.or.jp

- ・ 虎ノ門事務所 消費者相談室

〒105-0021 東京都港区東新橋1-1-19 ヤクルト本社ビル16階

TEL：03-5962-8904 FAX：03-5962-8905

e-mail：toranomom★jfeii.or.jp

（※スパムメールを避けるため@を★と表記しています。）

検定協会だより 令和6年5月



「令和6年度一般公開」を終えて

企画研究部 情報管理課

日本消防検定協会、消防研究センター、消防大学校及び一般財団法人消防防災科学センターでは、例年、発明の日（4月18日）を含む科学技術週間にあたり、科学技術について広く一般の方々に理解と関心を深めていただくことを目的として、4月第3週の金曜日に「一般公開」を開催しています。

今回は、昨年5月にコロナが5類に移行後初めての開催となり、下記のとおり実開催と共にオンライン開催（消防研究センターホームページによる）を実施いたしました。

当協会では、現在新中央試験場の建設中であり、敷地内の一部施設と通行帯を制限した上での開催となりました。当日は、やや風の強い日となりましたが、一般の方から消防関係者の方までたくさんの方にご来場をいただき盛大に執り行うことができました。総来場者数としては460名（確定値）の方に足を運んでいただきました。

来年度におきましては、当協会の新中央試験場が竣工した後の開催予定となりますことから、更にたくさんの皆様のご来場を新中央試験場とともにお待ちしております。

最後になりますが、ご来場いただきました皆様と一般公開開催に向けてご協力をいただきました皆様に対し御礼を申し上げます。有難うございました。

記

1 オンライン開催

(1) 日 時

令和6年4月12日（金）10時00分から

令和6年4月22日（月）16時00分まで

(2) 掲載アドレス

消防研究センターホームページ (<https://nrifd.fdma.go.jp>)

(3) 当協会の公開内容

日本消防検定協会の紹介、業務内容、消防機器の型式情報等を映像により紹介しました。

2 実開催

日 時 令和6年4月19日（金）10時00分から16時00分まで

検定協会だより 令和6年5月

【公開内容（日本消防検定協会）】

項 目	概 要	場 所・時 間
住宅用消火器による 消火実演	住宅用消火器による天ぷら油火災の消火実演 を行いました。	消火散水試験場 実演：①11:30～11:45 ②14:30～14:45
消火器の操作体験及 び展示	訓練用消火器を用いて目標物に放射する消火 の疑似体験を行いました。	消火散水試験場 操作体験・消火体験：随時 (12:00～13:00は除く)
住宅用防災警報器の 展示及び実演	当協会の検定に合格した住宅用防災警報器を 紹介しました。また、無線式の住宅用防災警 報器が連動する様子を紹介しました。	情報館1階 実演：随時
各種消防用機械器具 等の展示	消火器、スプリンクラーヘッド、火災報知設 備、消防用ホースなど、各種消防用機械器具 等を展示し紹介しました。	情報館1・2階展示室 随時



一般公開 開催看板



天ぷら油火災消火実演の概要説明



消防大学校 車両展示



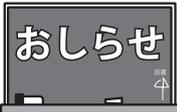
天ぷら油火災の消火実演



住宅用防災警報器の連動実演



消防用機械器具等の展示説明



有効期限を経過した受託評価品目

【地区音響装置】

型式番号	承認年月日	住所	依頼者	有効期限の終期日
認評音第16～1号	H16.3.8	山形県米沢市八幡原四丁目3146番地の13	サクサテクノ株式会社	R6.3.7

【非常警報設備・増幅器及び操作部】

型式番号	承認年月日	住所	依頼者	有効期限の終期日
認評放第14～206～4号	H21.3.18	兵庫県神戸市中央区港島中町七丁目2番1号	TOA株式会社	R6.3.17

【非常警報設備・増設用増幅器】

型式番号	承認年月日	住所	依頼者	有効期限の終期日
認評放第14～208～3号	H21.3.18	兵庫県神戸市中央区港島中町七丁目2番1号	TOA株式会社	R6.3.17

上記の機械器具等が、型式に係る有効期限を経過しましたのでお知らせします。

上記の機械器具等は、有効期限の終期日以降、当該型式に基づく製品について新たに当協会の型式適合評価を受け、合格表示が行われることはありません。

既に設置され又は型式適合評価を受け合格表示が行われた上記の機械器具等については、型式適合評価時において基準への適合性が確認されており適正な設置及び維持管理がされていれば、当該有効期限の経過による使用への影響はありません。



職員採用情報 [新卒]

総務部 庶務課



【求む！理系人材】

「日本唯一の検定機関」として、信頼できる消防機器のために貢献！

私たちの身近にある消防機器（感知器、消火器、スプリンクラーヘッド等）は、どれも緊急時には確実に動作しなければならないものばかりです。

これらの消防機器には、日本消防検定協会が、法令で定められた技術基準に基づく試験・検査を実施し、合格した製品すべてに「国家検定合格之証」の銀色の表示が付されています。また、これらの消防用機器の試験等をとおして、火災等の災害からの被害を軽減させることを目的とし、国民生活の“安全・安心”に直結する業務を行っています。

【求める人材】

- ◆ 社会の安全・安心の役に立ちたい人
- ◆ 幅広く学ぶ意欲のある人



【採用情報】

日本消防検定協会ホームページの採用情報をご覧ください。

<https://www.jfeii.or.jp/recruitment/index.html>

採用情報
QRコード

【担当者からのメッセージ】

当協会は、100人程度の小さな組織ですが、定年まで安定して働いて頂ける環境が整っています。また、完全週休2日制で、福利厚生もあり、レジャーや宿泊の補助を受けることができます。

ぜひ、社会の安全・安心に貢献したい方、幅広く知識を身につけたい方をお待ちしています。

業界の動き

一会議等開催状況一

◆（一社）日本火災報知機工業会◆

○業務委員会（令和6年4月11日）

- ・（一社）日本火災報知工業会功労者表彰受賞者決定について
- ・令和6年度3月度あり方検討小委員会について
- ・（一社）全国消防機器協会の「社会貢献委員会が実施する令和6年度住警器等配付モデル事業への協力について」への事前のお願いについて
- ・住宅用火災警報器関連の報告他、検定申請個数等の定例報告
- ・事務局長会議の結果について
- ・委員長連絡会報告

○メンテナンス委員会

（令和6年4月16日）

- ・点検実務検討小委員会報告
- ・維持運用管理手法小委員会報告
- ・委員長連絡会報告

○技術委員会（令和6年4月18日）

- ・火報システム技術検討小委員会報告
特小自火報の改正省令について
警報設備に関する課題等について
- ・感知器の環境特性調査小委員会報告
- ・委員長連絡会報告

○設備委員会（令和6年4月25日）

- ・設備性能基準化小委員会報告

- ・工事基準書改訂小委員会報告
- ・官公庁関連、業界動向等について
- ・委員長連絡会報告

○システム企画委員会

（令和6年4月26日）

- ・火報企画検討小委員会報告
公共建築工事標準仕様書における光警報装置の表示について
光警報装置の普及啓発活動について
警報設備に関する課題等について
- ・委員長連絡会報告

○住宅防火推進委員会

（令和6年4月24日）

- ・2024年度住警器交換促進実施項目（年間計画）について
- ・交換推進WG進捗について
- ・住宅用火災警報器検定申請数について
- ・お客様電話相談室受付結果について
- ・住宅における電気火災に係る防火安全対策検討会（公表資料）について
- ・委員長連絡会報告

◆（一社）日本消火器工業会◆

○第1回 企業委員会

（令和6年4月4日）

- ・検定等申請・回収状況
- ・機器協会 会議報告
- ・有機フッ素化合物含有消火器について
- ・消火器リサイクル推進センターからの報告

協会通信

○第1回 理事・総務合同会議

(令和6年4月23日) ※対面Web併用

- ・定例報告
- ・令和6年度定時総会、会長表彰式及び祝賀会・懇親会について
- ・消火器工業会会長表彰候補の件
- ・第64期事業報告(案)承認の件
- ・第64期決算報告(案)承認の件
- ・第65期会費の額と納入方法(案)承認の件
- ・第65期事業計画(案)承認の件
- ・第65期収支予算(案)承認の件

◆(一社)日本消火装置工業会◆

○第442回「技術委員会」

(令和6年4月5日 日本消火装置工業会)

以下の報告を行った

- ・国土交通省から基準書類改定についての報告
- ・工業会各技術分科会活動についての報告
- ・その他

○第224回「第一部技術分科会」

(令和6年4月19日 日本消火装置工業会)

- ・配管腐食に対する注意喚起リーフレットについて
- ・その他

○第221回「第二部技術分科会」

(令和6年4月18日 日本消火装置工業会)

- ・薬剤リストについて
- ・PFOS・PFOA取扱いマニュアル等について
- ・その他

○第203回「第三部技術分科会」

(令和6年4月16日 日本消火装置工業会)

- ・CO₂ガイドライン工業会統一見解及びQ&Aの改訂について
- ・警報装置標識板の自主認定申請について
- ・その他

◆(一社)日本消防ポンプ協会◆

○総務委員会

(令和6年4月22日 ポンプ協会)

- ・シャシの供給状況について
- ・事務局長会議等報告について
- ・令和6年度第1回理事会について
- ・省令改正について
- ・その他

○省令改正wg

(令和6年4月30日 web)

- ・省令改正について
- ・その他

協会通信

新たに取得された型式一覧

型式承認

種 別	型式番号	申請者	型 式	承認年月日
大型消火器	消第2024~2号	三津浜工業株式会社	粉末 (ABC) 20kg (車載蓄圧式、鉄製)	R6.3.15
泡消火薬剤	泡第2024~1号	千住金属工業株式会社	合成界面活性剤泡 3% (-10°C~+30°C)	R6.3.15
定温式スポット型感知器 (試験機能付)	感第2024~1号	ホーチキ株式会社	特種 (3V、350mA)・公称作動温度65°C、非防水型、再用型、無線式 (発信用・受信用)、特定小規模施設用連動型警報機能付、電池方式 (兼用非常電源)	R6.1.29
光電アナログ式分布型感知器 (吸引式及び試験機能付)	感第2024~2号	能美防災株式会社	(24V、450mA)・公称感知濃度0.1%/m~15.0%/m、非防水型、普通型、再用型、散乱光式	R6.3.15
光電アナログ式スポット型感知器 (試験機能付)	感第2024~3号	ニッタン株式会社	(24V、55mA)・公称感知濃度2.5%/m~15%/m、非防水型、普通型、再用型、散乱光式	R6.3.27
P型1級発信機	発第2024~2号	パナソニック株式会社	屋外型 (28V、5mA)	R6.3.15
金属製避難はしご	は第2024~1号	ヤマトプロテック株式会社	ハッチ用つり下げはしご (折りたたみ式)	R6.3.6
定温式住宅用防災警報器	住警第2023~8号	ホーチキ株式会社	電池方式 (DC3V、350mA)、無線式、連動型、自動試験機能付	R5.12.18

品質評価 型式評価

種 別	型式番号	申請者	型 式	承認年月日
消防用ホース	H0324EC05A	帝国繊維株式会社	平、合成樹脂、使用圧1.3、呼称50 (シングル、ポリエステル・ポリエステルフィラメント綾織、円織)	R6.3.22
	H0325EC12A	帝国繊維株式会社	平、合成樹脂、使用圧1.6、呼称50 (シングル、ポリエステル・ポリエステルフィラメント綾織、円織)	R6.3.22
特殊消防ポンプ自動車又は特殊消防自動車に係わる特殊消防装置	MT-100-4	株式会社モリタ	水槽付消防ポンプ自動車	R6.3.28
	MTC-S5CH-1	株式会社モリタテクノス	化学消防ポンプ自動車	R6.3.21
	NWT-90-3	日本機械工業株式会社	水槽付消防ポンプ自動車	R6.3.21

認定評価 型式評価

種 別	型式番号	申請者	型 式	承認年月日
非常警報設備・表示灯	認評非第2024~1号	ホーチキ株式会社	防雨型 (DC/AC24V、15mA)	R6.2.29
非常警報設備・一体型	認評非第2024~2号	ホーチキ株式会社	防雨型、DC24V	R6.2.29

検定対象機械器具等申請一覧表

種別	型式試験 申請件数	型式変更試験 申請件数	型式適合検定				
			申請件数	申請個数	対前年 同比(%)	対前年 累計比(%)	
消火器	大型	0	22	4,143	87.1	87.1	
	小型	6	77	533,321	114.9	114.9	
消火器用消火薬剤	大型用	0	0	0	皆減	皆減	
	小型用		7	6,024	59.9	59.9	
泡消火薬剤		0	21	101,180	127.5	127.5	
感知器	差動式スポット型	0	41	257,963	85.5	85.5	
	差動式分布型	0	11	5,680	74.7	74.7	
	補償式スポット型	0	0	0	-	-	
	定温式感知線型	0	0	0	-	-	
	定温式スポット型	0	44	133,460	82.0	82.0	
	熱アナログ式スポット型	0	14	8,826	156.0	156.0	
	熱複合式スポット型	0	0	0	-	-	
	イオン化式スポット型	0	0	0	皆減	皆減	
	光電式スポット型	0	41	118,615	75.2	75.2	
	光電アナログ式スポット型	0	21	44,347	75.3	75.3	
	光電式分離型	0	8	375	250.0	250.0	
	光電アナログ式分離型	0	2	111	111.0	111.0	
	光電式分布型	0	0	0	-	-	
	光電アナログ式分布型	0	1	185	皆増	皆増	
	煙複合式スポット型	0	0	0	-	-	
	熱煙複合式スポット型	0	0	0	-	-	
	紫外線式スポット型	0	1	20	皆増	皆増	
	赤外線式スポット型	0	7	711	51.7	51.7	
紫外線赤外線併用式スポット型	0	1	277	皆増	皆増		
炎複合式スポット型等	0	0	0	-	-		
発信機	P型1級	2	8	23,630	121.3	121.3	
	P型2級	0	6	3,513	108.1	108.1	
	T型	0	0	0	-	-	
	M型	0	0	0	-	-	
中継器		1	87	43,537	92.1	92.1	
受信機	P型1級	0	47	2,196	77.8	77.8	
	P型2級	0	21	3,775	100.7	100.7	
	P型3級	0	4	340	皆増	皆増	
	M型	0	0	0	-	-	
	R型	1	10	126	77.8	77.8	
	G型	0	5	7	175.0	175.0	
	GP型1級	0	9	19	135.7	135.7	
	GP型2級	0	0	0	-	-	
	GP型3級	1	11	48,607	123.7	123.7	
GR型	0	14	137	97.9	97.9		
閉鎖型スプリンクラーヘッド		0	39	221,930	76.2	76.2	
流水検知装置		0	41	2,038	62.7	62.7	
一斉開放弁		0	24	2,325	165.8	165.8	
金属製避難はしご	固定はしご	0	2	10	50.0	50.0	
	立てかけはしご	0	0	0	-	-	
	つり下げはしご	0	21	11,866	114.6	114.6	
緩降機		0	3	540	120.0	120.0	
住宅用防災警報器	定温式住宅用防災警報器	1	15	42,494	39.6	39.6	
	イオン化式住宅用防災警報器	0	0	0	-	-	
	光電式住宅用防災警報器	0	33	287,745	67.8	67.8	
合計		12	2	719	1,910,073	86.5	86.5

※前年度の申請個数が「0個」のものは、対前年同比及び対前年累計比を「皆増」と表記いたします。

※今年度の申請個数が「0個」のものは、対前年同比及び対前年累計比を「皆減」と表記いたします。

※前年度及び今年度の申請個数が「0個」のものは、対前年同比及び対前年累計比を「-」と表記いたします。

性能評価申請一覧表

特殊消防用設備等性能評価業務	性能評価申請件数	性能評価変更申請件数
特殊消防用設備等の性能に関する評価	0	0

受託評価等依頼一覧表

品質評価業務	型式評価依頼件数	型式変更評価依頼件数	更新等依頼件数	型式適合評価			
				依頼件数	依頼個数	対前年 同月比(%)	対前年 累計比(%)
補助警報装置及び中継装置	0	0	0	0	0	-	-
音響装置	0	0	0	0	0	-	-
予備電源	0	0	0	3	18,700	108.7	108.7
外部試験器	0	0	2	7	170	100.0	100.0
放火監視機器	放火監視センサー	0	0	1	597	150.4	150.4
	受信装置等	0	0	0	0	-	-
光警報装置		0	1	2	800	166.7	166.7
	光警報制御装置	0	0	1	0	-	-
屋外警報装置		0	0	0	0	-	-
	屋外警報装置に接続する中継装置	0	0	0	0	-	-
消火器加圧用ガス容器	0	0	0	2	20,500	41.0	41.0
蓄圧式消火器用指示圧力計	0	0	0	6	510,000	114.6	114.6
消火器及び消火器加圧用ガス容器の容器弁	0	0	0	6	4,858	73.8	73.8
消火設備用消火薬剤	0	0	0	5	57,486	120.2	120.2
住宅用スプリンクラー設備		0	0	0	0	-	-
	構成部品	0	0	0	0	-	-
動力消防ポンプ	消防ポンプ自動車	1	1	29	38	97.4	97.4
	可搬消防ポンプ	0	0	2	183	108.3	108.3
消防用吸管	呼称65を超えるもの	0	0	1	220	35.4	35.4
	呼称65以下のもの	0	0	1	30	12.5	12.5
消防用ホース	平 40を超えるもの	1	0	9	14,764	97.3	97.3
	平 40以下のもの	0	0	4	18,157	85.9	85.9
	濡れ	0	0	0	0	-	-
	保形	0	0	0	4,500	42.7	42.7
	大容量泡放水砲用	0	0	0	0	皆減	皆減
消防用結合金具	差込式	1	0	29	92,956	83.4	83.4
	ねじ式	0	0	20	12,084	59.0	59.0
	大容量泡放水砲用	0	0	0	0	-	-
	同一形状	0	0	2	0	皆減	皆減
漏電火災警報器	変流器	0	0	5	2,003	73.6	73.6
	受信機	0	0	1	1,624	66.6	66.6
エアゾール式簡易消火具	0	0	0	0	皆減	皆減	
特殊消防ポンプ自動車	0	0	0	12	13	65.0	65.0
特殊消防自動車				3	3	300.0	300.0
可搬消防ポンプ積載車	0	0	0	0	0	-	-
ホースレイヤー	0	0	0	0	0	-	-
消防用積載はしご	0	0	0	0	0	-	-
消防用接続器具	0	0	15	12	4,236	86.4	86.4
品質評価業務				確認評価			
				依頼件数	依頼個数	対前年 同月比(%)	対前年 累計比(%)
外部試験器の校正				10	30	150.0	150.0
オーバーホール等整備				1	1	20.0	20.0

※前年度の依頼個数が「0個」のものは、対前年同月比及び対前年累計比を「皆増」と表記いたします。
 ※今年度の依頼個数が「0個」のものは、対前年同月比及び対前年累計比を「皆減」と表記いたします。
 ※前年度及び今年度の依頼個数が「0個」のものは、対前年同月比及び対前年累計比を「-」と表記いたします。

受託評価等依頼一覧表

認定評価業務	型式評価 依頼件数	型式変更評価 依頼件数	更新等 依頼件数	型式適合評価				
				依頼件数	依頼個数	対前年 同月比(%)	対前年 累計比(%)	
地区音響装置	0	0	0	18	22,786	89.3	89.3	
非常警報設備	非常ベル及び自動式サイレン	0	0	9	47	7,732	132.8	132.8
	放送設備	0	0	5	67	34,381	49.1	49.1
パッケージ型自動消火設備		0	0	0	0	-	-	
	構成部品	0	0	0	0	0	-	
総合操作盤	0	0	0	0	0	-	-	
屋内消火栓等	易操作性1号消火栓	3	0	0	11	2,421	67.1	67.1
	2号消火栓	0	0	0	8	1,063	48.7	48.7
	広範囲型2号消火栓	0	0	0	10	750	72.8	72.8
	補助散水栓	0	0	0	0	0	-	-
	ノズル	0	0	3	24	8,223	80.1	80.1
認定評価業務	装着番号付与 確認評価 依頼件数		更新等 依頼件数	製品確認評価				
屋内消火栓等	消防用ホースと結合金具の装着部	0	0	9	12,949	17.7	17.7	
認定評価業務	型式評価 依頼件数	型式変更評価 依頼件数	更新等 依頼件数	型式適合評価				
特定駐車場用泡消火設備	0	0	20	13	20,400	95.3	95.3	
認定評価業務	総合評価 依頼件数	型式評価 依頼件数	型式変更評価 依頼件数	更新等 依頼件数	型式適合評価			
放水型ヘッド等を用いるスプリンクラー設備(評価)	0							
放水型ヘッド等を用いるスプリンクラー設備・構成装置	0	0	0	6	13	130.0	130.0	
特定機器評価業務	総合評価 依頼件数	型式評価 依頼件数	型式変更評価 依頼件数	更新等 依頼件数	型式適合評価			
特定消防機器等	0	0	0	5	11	17,906	74.2	74.2
受託試験及びその他の評価	依頼件数			依頼件数	依頼個数	対前年 同月比(%)	対前年 累計比(%)	
受託試験(契約等)	0							
受託試験(その他の契約等)				1	1	25.0	25.0	
評価依頼(基準の特例等)	0							

※前年度の依頼個数が「0個」のものは、対前年同月比及び対前年累計比を「皆増」と表記いたします。
 ※今年度の依頼個数が「0個」のものは、対前年同月比及び対前年累計比を「皆減」と表記いたします。
 ※前年度及び今年度の依頼個数が「0個」のものは、対前年同月比及び対前年累計比を「-」と表記いたします。

編集 後記

暦の上では小満。さわやかな新緑の季節を迎えました。

黄金週間もお天気に恵まれ、観光スポットには、昨年以上の観光客が訪れ、国内も賑わいを増しておりました。

当協会でも4月19日（金）、好天のなか、一般公開を開催し、実に400名を超え、昨年度より多くの方に足をお運びいただきました。とてもありがたいことです。本当にありがとうございました。

先日、春風亭一之輔師匠、桂宮治師匠の嘶を聴きに行きました。お二方のテンポの良い、味のある絶妙な語り口に魅了され、話術に吸い込まれ、あっという間に時間が過ぎてしまいました。

時間はすべての人に平等に与えられていると言わ

れておりますが、あっという間に過ぎてしまいます。帰路で時間を大切に1日1日、過ごしてまいりたいと考えました。

この検定協会だよりも先月号から、印刷物としてではなく、電子での情報発信となりましたが、皆さまは、どのように感じられましたでしょうか。機会がありましたら、教えて下さい。

さて、今月号では、神戸市消防局長の栗岡由樹様には巻頭のことばにご寄稿をいただき、誠にありがとうございました。

6月号では、相模原市消防局の石原英朗様に、巻頭のことばを、当協会からは「令和5年度の検定業務を振り返って」「令和6年度予防技術講習会の開催について」などを掲載する予定です。

検定協会からのお願い

検定協会では、消防用機械器具等について検定及び受託評価を行い、性能の確保に努めているところですが、さらに検定及び受託評価方法を改善するため、次の情報を収集しています。心あたりがございましたら、ご一報下さいますようお願いいたします。

(1) 消防用機械器具等の不作動、破損等、性能上のトラブル例

(2) 消防用機械器具等の使用例（成功例又は失敗例）

連絡先 東京都調布市深大寺東町4-35-16

日本消防検定協会 企画研究課

電話 0422-44-8471（直通）

E-mail

<kikaku@jfeii.or.jp>

発行 日本消防検定協会

<https://www.jfeii.or.jp>



本所 〒182-0012 東京都調布市深大寺東町4-35-16
TEL 0422-44-7471(代) FAX 0422-47-3991



大阪支所 〒530-0057 大阪市北区曽根崎2-12-7 清和梅田ビル4階
TEL 06-6363-7471(代) FAX 06-6363-7475



虎ノ門事務所 〒105-0021 東京都港区東新橋1-1-19 ヤクルト本社ビル16階
TEL 03-5962-8901 FAX 03-5962-8905

検定協会だよりはホームページでもご覧になれます。

当該刊行物にご意見・ご要望・ご投稿がありましたら、本所の企画研究部情報管理課検定協会だより事務局までお問い合わせください。

e-mail : kikaku@jfeii.or.jp 専用 FAX 0422-44-8415

